

市報

とく

今号の内容

CONTENTS

生涯学習・市民意識調査結果…………… 2



国民健康保険健康家庭表彰者…………… 6

習字コンクール入賞者…………… 7

あんひとこんひと「権藤博さん」…………… 10

デュークエイセスふれあいコンサート…………… 13

森カップサッカー大会&サッカーフェスタ…………… 14

祝成人ロードレース大会出場者募集…………… //



弦楽の豊かな調べにうっとり

クラシック音楽に親しんでもらおうと、市役所の市民ホールで10月15日、弦楽五重奏のミニコンサートが開かれました。九州交響楽団のメンバーなどで結成する福岡ムジカークライスが演奏。モーツァルトや美空ひばりの名曲が披露され、訪れた市民らは生演奏の調べを堪能しました。

11

平成10年 № 865

1日号

生涯学習講演会



「いつでも、どこでも、だれでも」生涯学習

なぜ、今、市民意識調査の結果報告から――

講師 神定信先生

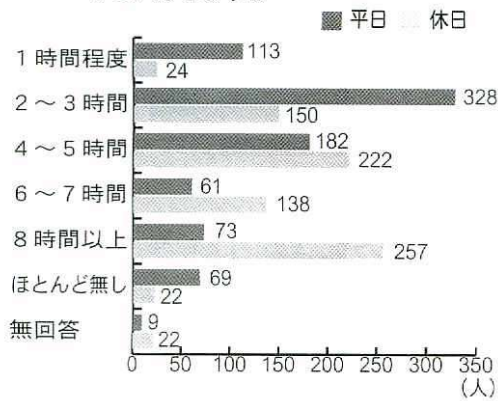
市教育委員会では生涯学習の総合的・効果的な推進を図るため、生涯学習に関する市民意識調査を実施しました。

市内の二十歳以上から八十歳未満までの方のうち、無作為に選んだ千五百人を対象に、平成九年五月に調査票を郵送し、八百三十五人（回収率五五・七％）の方から回答をいただきました。

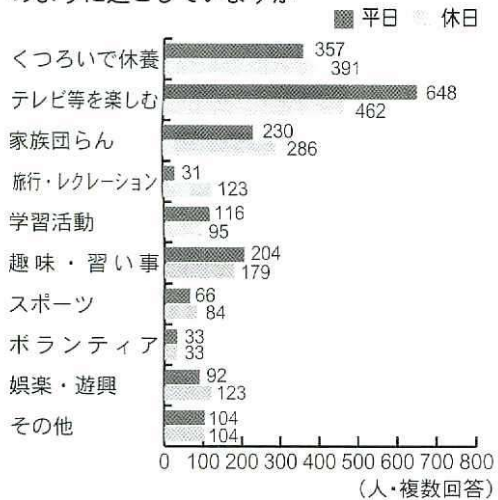
この調査をもとに、市民の学習ニーズを把握し、生涯学習が生きがい学習となるように、みなさんの声に耳を傾けながら、取り組んでいきます。

回答をいただいたみなさん、調査へのご協力ありがとうございました。

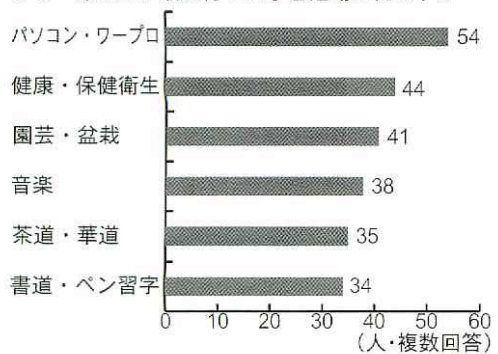
Q1 あなたは、自由に使える時間はどのくらいありますか



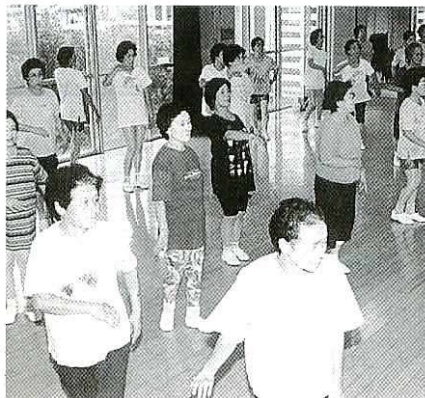
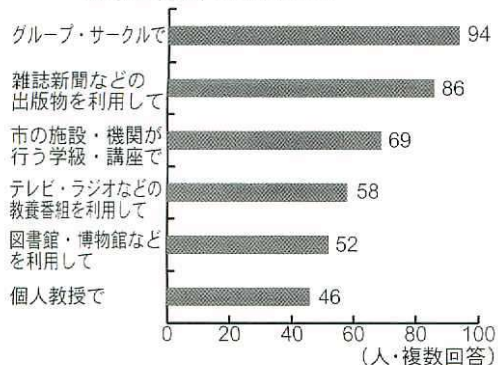
Q2 あなたは自由に使える時間を主にどのように過ごしていますか



Q3 あなたが最近行った学習活動は何ですか



Q4 あなたは、学習活動や習い事をどのような方法でしましたか



リズムダンス教室 (各地区公民館)

設問1

自由に使える時間はどのくらいありますか

自由時間は平日で二～三時間、休日で八時間以上という

人が最も多くなっています。

もちろん休日になれば自由に使える時間は増えますが、それでもほとんど無いと答える人も少なくはありません。

グラフにはありませんが、男女別で見ると女性の方が男性より自由時間は少ないようです。

設問2

自由に使える時間を主にどのように過ごしていますか

では、その時間に何をしているかとなると、テレビなどを楽しんだり、くつろいだりして過ごす人が多いようです。

平日はなかなか時間がなく、休日になっても、くつろ

いだり、家族団らんに時間を費やし、学習活動までにはいたらないようです。

設問3

最近行った学習活動は何ですか

三十項目以上の選択肢から上位六つまでを挙げてみました。市民の学習活動は、流行に敏感なようです。

OA化時代を反映したパソコン・ワープロ、体力づくりや食生活の改善などを志向した健康・保健、ハーブ栽培やガーデニングに代表される園芸・盆栽などが盛んに学習さ

れています。

また、茶道・華道や書道・ペン習字といった習い事も人気があるようです。

設問4

学習活動や習い事をどのような方法でしましたか

グループやサークルで学習したという回答が最も多くなっています。

また、鳥栖市が行う講座・学級で学習活動をする市民は、七十人弱ですが、まだまだ

が増えるように、市では講座・学級の企画を充実させていきたいと考えています。



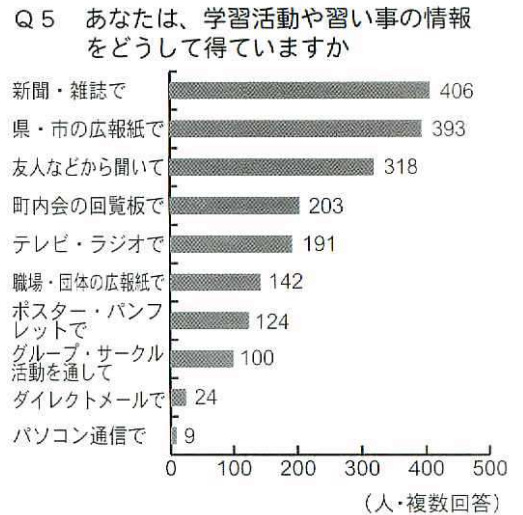
籐の編み物教室 (サンメッセ鳥栖)

学びたいときに学べる講座 や学級の充実を

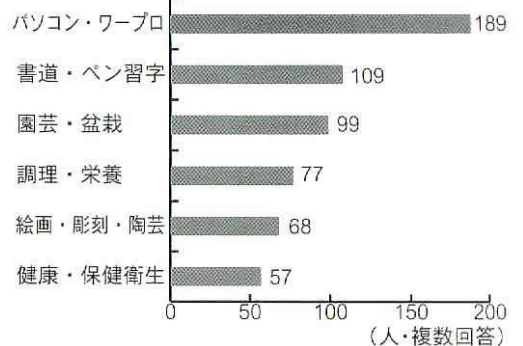
圧倒的に多いのは、新聞・雑誌や県・市の広報紙といったメディアです。これらは確実に家庭まで届けられ、また学習情報以外の身近な情報も多く、目を通す機会が多くなるのが考えられます。

また、友人などから聞いてといったいわゆる「口コミ」も大きな情報源です。「口コミ」では、内容・感想・雰囲気といった「内側」の情報まで知ることができるメリットがあります。

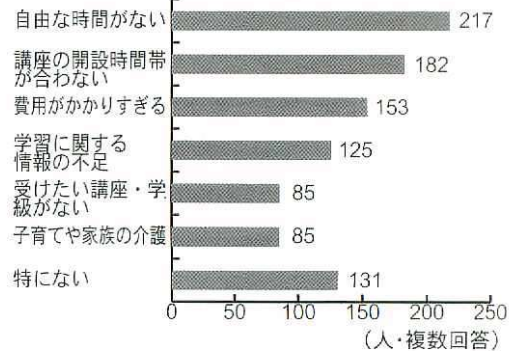
設問5 学習活動や習い事の情報をどうして得ていますか



設問6 あなたが今後学習活動や習い事をしたいのは何ですか



設問7 あなたが学習活動や習い事をするうえで支障となることは何ですか



設問8 あなたが、今後学習活動や習い事をするとき、どんな情報があればあればいいと思いますか



設問6 今後したい学習活動や習い事は何ですか



かな習字教室（勤労青少年ホーム）

前述の設問にあった、実際に行なった学習活動とは大きな違

いはありませんでした。やはり、パソコン・ワープロは人気が高く、次いで書道・ペン習字、園芸・盆栽となっています。実際に行なった学習活動と違う点は、調理・栄養と絵画・彫刻・陶芸の人氣が高いところです。

調理・栄養は食生活に関連した健康志向の表れでしょうか。絵画・彫刻・陶芸が多いのは茶道・華道といった日本の伝統的な様式美を追求した芸術から、オリジナル作品の製作で自身の感性・センスを表現する芸術への志向の変化でしょうか。

設問7

学習活動や習い事をするうえで支障となることは何ですか

市民にとって時間的な制約が学習活動の大きな支障になっています。学習する時間がない、時間はあっても、講座の時間帯とは一致しないといった回答が多く、今後、市が生涯学習事業を企画する場合、検討すべき課題です。

また、費用がかかりすぎるという回答も多いようです。実際民間のカルチャーセンターでは、決して手軽とは言えない受講料が必要ですが、市

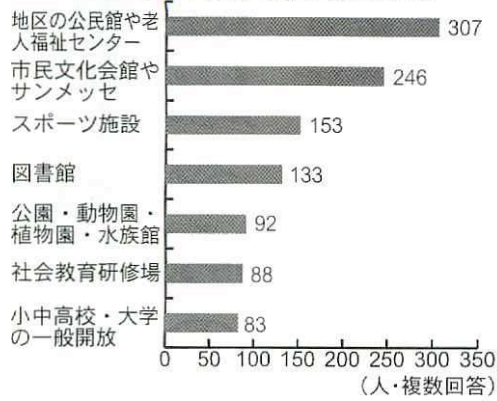
設問8

今後学習活動や習い事をするとき、どんな情報があればあればいいと思いますか

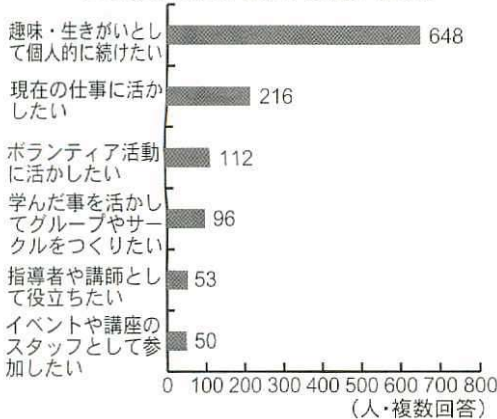
市民が最も求めている情報は、講座・講演会・催し物の案内や参加方法です。

今まで講座などの案内や参加方法を主に提供してきましたが、今後は、要望の多い施

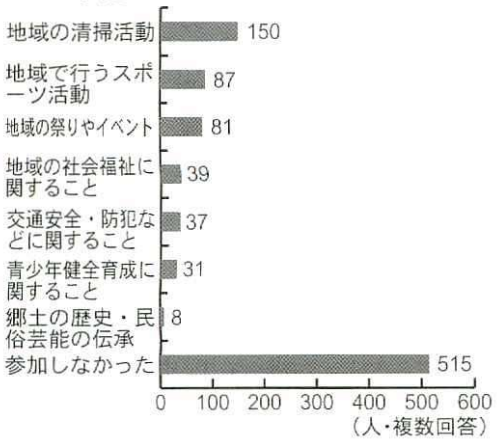
Q9 あなたは、今後生涯学習や習い事をするためにどんな施設の充実を望みますか



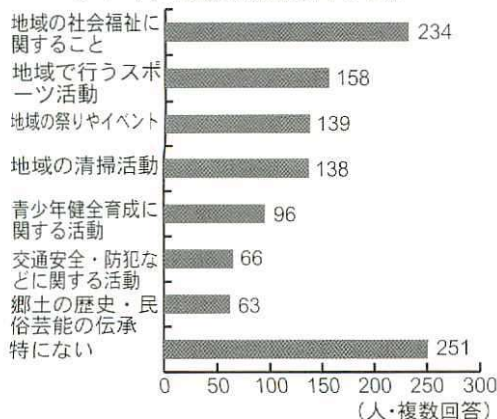
Q10 あなたは、生涯学習や習い事の成果をどのように活かしたいと思いますか



Q11 あなたは、最近ボランティア活動に参加しましたか



Q12 あなたが、今後参加してみたいボランティア活動の分野は何ですか



生涯学習の推進にはボランティアの役割も重要

設やサークル・団体に関する情報も提供していきたいと考えています。

設問9

今後生涯学習や習い事をするためにどんな施設の充実を望みますか

地区の公民館や老人福祉センターなど、市民は身近な施設の充実を望んでいるようです。「いつでも、どこでも、だれでも」の生涯学習はできるだけ近いところで、といったところでしょうか。次に多い市民文化会館やサンメッセは、施設よりもむしろ内容の充実が求められている

設問10

生涯学習や習い事の成果をどのように活かしたいと思いますか

趣味・生きがいとして個人的に続けたいという回答が圧倒的です。生涯学習が生きがいづくりや心の安らぎといった個人の生活を高めるために始められていることがうかがえます。次いで、現在の仕事に活か

るのででしょうか。スポーツ施設や図書館、あるいは社会教育研修場などの既存の施設の充実を求める市民も多いようです。

設問11

最近ボランティア活動に参加しましたか

参加しなかったと答えた方がほとんどですが、清掃活動

したいが多く、これはたとえばパソコン・ワープロ、書道・ペン習字などを学習している人と思われれます。学習活動や習い事の成果が目に見える形で表れたり、学習者自身に分かることは、学習活動の意義の再確認や新たな活動意欲などにつながります。学習機会の提供に加え、学習成果の発表の場も重要だと認識しています。

設問12

今後参加してみたいボランティア活動は何ですか

この設問では、生涯学習のアンケートなのに、福祉に関するボランティア活動などと、とまどった方もいられたようです。ボランティアは生涯学習と同じように、自己充足の活動です。高齢化社会から高齢社会へ

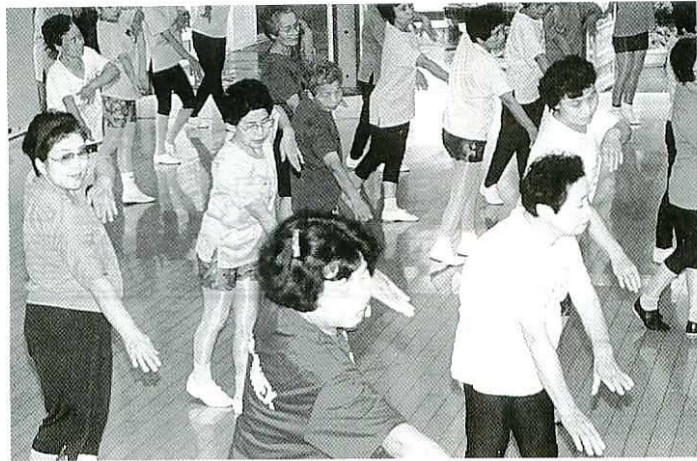
やスポーツ、イベント活動など地域行事に参加された方は少なくありません。市民のボランティア活動は地域で展開されているようです。

これからの生涯学習の推進には、ボランティア体制が充実しなければなりません。つまり、学習成果を社会に還元する人、他の人を学習活動の中に取り込む人、他の人の学習のため機会や団体をつくる人、自分の体験を含めた学習情報を提供する人などのボランティアの存在が大きな役割を果たします。

の過渡期を反映してか、社会福祉に関する活動に参加したいと答えた市民が最も多く、次いでスポーツ活動となっています。前問と比べても、今はボランティア活動はしていないが、何らかの活動に参加したいという市民の姿がみえてきます。

表彰おめでとうござります

健康家庭のみなさんです



数により一級（五人以上）から三級（二人または二人）までに分かれています。

氏名は世帯主名（敬称略）です。

◆特別表彰（三十四世帯）

【藤木町】居川修、川崎道俊、永松タツ子【今泉町】緒方忠男【真木町】齊藤末子【本島栖町】永家里美【土井町】枝松アグル【布

津原町】浦川真司【宿町】森一強、田中久江【田代昌町】藤田タツ子【田代上町】甲木誠一【田代本町】轟武尚【永吉町】硯田始治【萱方町】江頭藤雄【古賀町】原邦夫、木下都子、松原早己【加藤田町】高橋ノブ子【曾根崎町】手島

タケヨ【飯田町】古賀正孝、

高尾清之【姫方町】酒井忠敦【松原町】谷崎登志子、吉野正貫【平原町】中村賢剛【山浦町】竹下シヅ子【原古賀町】廣瀬由江【立石町】松本義廣【江島町】北原正信【儀徳町】古賀進一、高田吾一【前田町】内田覺【三島町】古賀チエ子

◆一級表彰（該当なし）

◆二級表彰（八世帯）【秋葉町】中島義高【布津原町】倉地恭彦【古賀町】杉岡英治【曾根崎町】畑仙三郎【蔵上町】福田明【山浦町】大橋昌行【原古賀町】今村昇【下野町】池尻有三郎

◆三級表彰（百七十世帯）【轟木町】桑原安子、富岡義徳、龍頭ヨシ子、豊川泉、中野善次、長妻信行【元町】小山田昌子、桑原逸子、小池壽子、原田ヤチヨ【秋葉町】有馬季由、江里鉄一、高島シズ子、中島健司、鷲頭雅秀、近藤泰子【藤木町】樋口キヨ子、平川芳夫、松隈ヨシ子、森山行男、中城友宏【今泉町】川

野純男、小南照子、寺崎勉、

あまり神経質にならない方が健康にいいのでは

緒方 忠男さん 夫妻
ミヨ子さん（今泉町）



規則正しい生活をするように心がけています

池尻有三郎さん 夫妻
久留美さん（下野町）



緒方さんの家族は夫忠男さん（74歳）、妻ミヨ子さん（73歳）と二男夫婦、孫ら八人の大家族。今回特別表彰を受けました。

ご主人の健康法は毎日約一時間の散歩。雨の日以外は、主に自宅から商工団地まで、なるべく道路を横断せずにはむコースを回ります。二年に一度、入れ歯調整のため歯科医院に行くくらいで、この十年間、病氣らしい病氣とは無縁です。奥さんは昼のテレビで、健康をテーマにした番組を見るのが日課です。

二人の楽しみは年に三、四

池尻さんの家族は夫有三郎さん（61歳）、妻久留美さん（51歳）と長女、二男の四人家族。今回二級表彰を受けました。

ご主人と奥さんの共通の趣味は山登り。古処山や玉満山、英彦山、由布岳など、近くの山にはちよくちよく登り、年に一度は北アルプスや尾瀬などにも足を伸ばしています。ご主人はそれに備えて天気の良い日は毎日、犬を連れて上峰町の鎮西山へトレイルニング。頂上まで往復一時間の道のりは、手ごころな運動になっています。

「調理するときは肉や魚

回の夫婦旅行。国内では利尻、礼文島から沖縄まで、くまなく回りました。

「私は二十五年間、医者知らず。栄養は三度の食事だけで、健康食品や栄養剤などは一切取らないようにしています。景品でもらった血圧計もしまったままで、だれも使ったことはありませんよ」と奥さん。ご主人は「特別にこれといって健康に気をつけているわけはありません。最近では保健センターで健康診断を受けましたが、あまり神経質にならない方がかえって良いのではないのでしょうか」

野菜など、まず栄養のバランスを考えています。自家菜園で大根やタマネギ、ジャガイモなどを作っていますが、無農薬なので安心して食べられます」と奥さん。ご主人は「暴飲暴食は避けますが、酒も適度に飲んでいます。毎朝六時に起床して、お茶を飲みながら新聞を読むことで一日が始まります。パソコンのプログラム作りも頭の体操にはいいですね。現役のときは必然的に規則正しい生活をするわけですが、退職した今、私は生活のリズムを崩さないよう、努めて規則正しい生活をするようにしています」

国民健康保険健康家庭は過去三年以上（特別表彰）または過去一二年間（普通表彰）世帯全員が健康で保険の給付を受けず、しかも国民健康保険税を完納している世帯が表彰の対象で、今年には二百十二世帯が表彰を受けました。

なお、普通表彰は世帯の人

森清子、手島利昭【高田町】岩切一仁【本通町】徳永政一【京町】桑原嘉大、寺崎ツヤ子、重松幸信【本町】大串正紀、鶴田修三、横尾順二【本島栖町】天本律子、長カツエ、寺崎木一郎、中島まさみ、松嶋健、榎静子【大正町】権藤英富【鎗田町】齋藤陽子、副島トモエ、野口ヤエノ、益田文字【土井町】近藤心一、鶴壽市、光田秀幸、権藤春代【布津原町】高村三夫、尊田義肇【宿町】桑田公、原田ツキ、日隈清美、平川侃、山下哲生、佐藤ますみ、一瀬誠、馬場十三【田代昌町】佐藤英世【田代新町】原秋伸【田代外町】岩橋真嗣、井上重清、深町節子、松隈一孝、西村キエ【田代大官町】天本キヌエ、緒方保夫、重松國利【田代本町】石橋春光、権藤牧世、平塚助次、吉岡チトセ、室野澄子【永吉町】城戸ふちへ、佐藤孝【今町】古賀萬壽治【神辺町】池永猛【萱方町】川端笑美子、長芳子、安部信義、江永次男、吉本勝丸、平川孝則【古賀町】瀬田武久、伊藤靖幸、伊藤康治、松雪康彦、山本晴彦、森園宗宏【河内町】江崎正信【加藤田町】津田修、今村久子、間屋口つる子、力丸熊雄【酒井西町】川野重盛【曾根崎町】天本好一、今井勇、池田ノリ、田岡アキエ、永松昭彦、西山政彦、松本幹男、山内タマヨ、田上愛子【水屋町】重野正人【飯田町】高尾忠行、原裕幸【原町】大石悟美、久保山ミツヨ、佐藤トメ、福永英子、別府ミエ子、宮原要子【姫方町】松尾レイ子、松尾義孝【幡崎町】鳥飼治善【桜町】岩崎ミテ、櫻井美代子、東田基好、舟木正實、佐々木サヨコ【松原町】原田剛毅、田口除【蔵上町】松隈國吉【養父町】竹野秀利【牛原町】立石敏美【山浦町】有馬憲一、今村正美、建山美智子、諸永六郎【桜ヶ丘町】永淵シズエ、羽根ツヤ子、横山敏子【原古賀町】丸野徳行【平田町】有馬忠男、廣重タケヨ、池崎妙子【立石町】千田邦夫、中村輝、吉富茂、永原秀次【江島町】佐賀キヨ子、塩満正信、濱田光昭、井原理文、中村國雄、上田雄一、佐野裕治、中目芳幸【村田町】大野サツヨ、黒田熊男、中村千鶴、宮地喜博、平塚敏人【西新町】志波正伸、小田常幸【儀徳町】篠原國次郎、山口香代子、横尾篤美、森山カズ子、碓井敏裕、高江洲義隆【前田町】住吉マサヨ、戸宮ノイ【幸津町】豊増秀子【下野町】成富邦男、緒方正【西田町】田中哲夫、簗原宏

習字コンクール金賞作品

旭一年 **ま** **ち** **ら** **青** **空**
 旭二年 **げ** **ん** **太** **陽**
 旭三年 **ま** **ち** **ら** **青** **空**
 旭四年 **ま** **ち** **ら** **青** **空**
 旭五年 **ま** **ち** **ら** **青** **空**
 旭六年 **ま** **ち** **ら** **青** **空**

習字コンクールには小学生のみなさんから七百八十九点の作品が寄せられました。回



品は十月十九日から同二十六日まで、市役所市民コーナーに展示しました。

習字コンクール 入賞おめでとう

を重ねるに連れて応募点数も増加しており、内容も充実してきています。たくさんのお応募ありがとうございます。ごさいまがとうございました。審査の結果入賞者は次のとおり（敬称略）決まりました。

なお、入賞作

品は十月十九日から同二十六日まで、市役所市民コーナーに展示しました。

【二年生】金賞Ⅱ廣尾菜々子（旭小）▽銀賞Ⅱ松隈知世（鳥栖北小）東裕貴（旭小）
 ▽銅賞Ⅱ中村日香莉（麓小）久富壮馬（旭小）下条梨夏（同）【三年生】金賞Ⅱ古賀愛（旭小）▽銀賞Ⅱ上田悠依華（同）東豊（同）▽銅賞Ⅱ福田太郎（同）立石垂里沙（麓小）坂井麻里奈（基里小）【三年生】金賞Ⅱ木下万智子（旭小）▽銀賞Ⅱ中島由里恵（同）江崎理奈（同）▽銅賞Ⅱ有家慎（同）陣内朋則（同）中村明日華（麓小）【四年生】金賞Ⅱ松隈未希（鳥栖北小）▽銀賞Ⅱ東由衣（同）▽銅賞Ⅱ宮原舞（同）渡辺真理（麓小）江崎布佑子（旭小）【五年生】金賞Ⅱ古賀理恵子（旭小）▽銀賞Ⅱ圓城寺雅子（同）永野樹（同）▽銅賞Ⅱ立石由里香（麓小）篠原麻美（同）有家千尋（旭小）【六年生】金賞Ⅱ原恵亮（旭小）▽銀賞Ⅱ江崎仁隆（同）渡辺友美（同）▽銅賞Ⅱ中村仁美（鳥栖北小）下橋亨（旭小）豊増一彦（同）



蔵上町老松宮境内で田打ちの所作を演じる子どもたち

秋の風物詩

御田舞と村田浮立を披露

県重要無形民俗文化財の「御田舞」と市重要無形民俗文化財の「村田浮立」が台風一過の十月十八日、蔵上町老松宮や村田八幡宮などで行われました。

蔵上町の老松宮では、豊作

祈願の「御田舞」が公開されました。同舞は田植えの所作を芸能化したもので、三間四方の舞台の上で長・座奉行・申立など総勢三十人が、田打ちや種まきの所作、代踏みや舞や鬼舞などを披露。舞台の

周囲に詰めかけた市民は、約五十分間の舞にうっとりを見入っていました。また、豊作感謝と無病息災を祈る「村田浮立」には、村田町や江島町の子どもや若者など約百人が参加。村田町の本宮と江島町の下宮への約一キロの「おくだ



槍を片手に練り歩く村田浮立

列を模した行列浮立が、鉦や太鼓、笛の音に合わせゆつくりと練り歩きました。下宮と本宮では雌雄二頭の獅子が勇壮な舞を披露。訪れた市民からは盛んな拍手が送られました。同浮立は江戸時代から村田鍋島領の惣社・村田八幡宮神幸祭の行事として行われています。

鳥栖市長杯 田代中学校が優勝

第十九回鳥栖市長杯秋季中学生野球大会が十月三日と四日の両日、市民球場で行われました。

大会には市内の四中学校と

基山中の五校が参加。快晴の下熱戦が繰り広げられ、田代中学校が優勝を飾りました。決勝戦は基山中を2-0で破った田代中と基里中を5-

1で下した鳥栖西中が対戦。試

合は田代中の先攻で始まり、三回までは両チームの投手が踏ん張り無得点。均衡が破れたのは四回表。田代中が安打と四球で無死一二塁のチャンスをつくり、失策とスクイズなどで四点を奪いました。六回表にも田代中は安打で出塁した走者を犠打で二塁に

送った後、次打者が左前安打で返し、貴重な一点を追加しました。その裏、鳥栖西中は一点を返したものの、反撃はここまで。先発した一年生の鳥丸君が七回を完投。最後の打者を内野ゴロに打ち取り、5-1で鳥栖西中を破りました。田代中を指導する伊東幸一



堅い守りで優勝した田代中野球部

第30回鳥栖市身体障害者体育大会 ゆっくりに朗らかに親睦を深める

声援を浴びながら慎重にゆっくりゴールイン

鳥栖市身体障害者体育大会が九月二十三日、社会福祉会館横の元町グラウンドで開かれました。市身体障害者福祉協会が毎年行っているもので、今年で三十回目。市内六

地区から会員と家族ら約百三十人が参加しました。開会式では麓地区の緒方資生さんが「ふれあいの心を大切に元気に明るくがんばります」と宣誓。参加者は青空の

下でラジオ体操をした後、六地区に分かれて六十m走やスプリンレース、鯛釣りなど十八種目で親睦を深めました。約五十人が出場したスプリンレースでは、六人ずつが走ったり歩いたり、思い思いのペースでオレンジ色のピンポン玉を運び、にっこり笑ってゴールイン。鯛釣りでは、鯛

の裏に書かれた重さで逆転勝ちも。今年には基里地区が優勝を飾りました。

同協会会長の吉田富次郎さんは「この大会は競い合うことよりも、会員や家族がゆつくりとした気持ちで朗らかに楽しむことが大事。今後は会員を増やしてもっとにぎやかにしたいですね」と話します。

鳥栖スカウト育成会30周年記念 鈴木健二さんの講演に1千人

元NHKアナウンサーで現熊本県立劇場館長の鈴木健二さんを迎えて十月十八日、鳥栖スカウト育成会創立三十周年記念講演会が市民文化会館で開かれました。

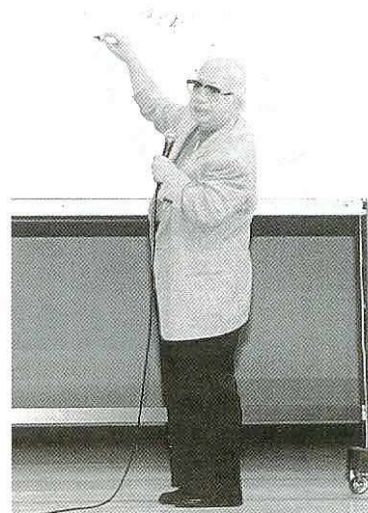
講演会に先立つ記念式典で、柴田正雄教育長は「次代の鳥栖を担う青少年が、健やかに成長することは全市民の願

い。青少年がスカウト運動を通じて助け合いの心を学んでいじめなどを防止し、立派な社会人に育つことを確信します」とあいさつ。

式典の後、鈴木さんは「いま、日本人に求められているもの」と題して講演。「子供的人格を育てていくことが教育で、それには長い年月を要します。そのためにはまず親や大人が模範を示さなければ

ならない。伝統芸能やスカウト活動など、大人が率先して

取り組むところに非行はありません」と述べました。



「子供的人格をつくるためには、大人が模範を示すことが大切」と力説する鈴木さん

鈴木さんのユーモアを交えた流れるような弁舌に、約千人の聴衆は熱心に聞き入り、時折、笑いや静まり返るシーンも見られました。

最後に「どんな人間にも才能はある。重度の障害者も楽器の演奏ができた。人間には美しく生きたいという思いがある。子供を美しく生きさせるのは親であり、先生であり、地域です」と結びました。



児童らと会食。思わず笑顔がこぼれます

スリランカとタイの高校生 旭小の児童と交流

スリランカとタイの高校生や教師十五人が十月二日、旭小学校を訪れ、授業参観や給食を通して児童らと交流を深めました。

一行は国際交流団体「鳥栖地球市民の会」の招きで来日

し、市内にホームステイしながら学校や工場、施設などの見学をしました。

旭小学校では、理科や音楽などの授業を参観。児童らは校歌を歌ったり、あいさつを交わして一行を歓迎しまし

た。昼食時になると、一行は六年一組から三組までの教室に分かれて給食を試食。英語で書いたこの日の献立を手渡され、児童らと会話をしながららくりごはんやぶた汁などを味わいました。

午後からは、市長を表敬訪問。市長は「鳥栖市を目で見てもらって感想を聞かせてほしい。スタジアムでのサッカー

の試合もぜひ見てください」とあいさつ。

スリランカのピネッタ・ウイジャラティ先生は「日本とスリランカは距離は遠いが文化は近い。身近な一つは仏教。世界的に発展した日本の鳥栖とつながりをもてるのは幸いです。ここ一週間で体験したことをスリランカでみんなに伝えたい」と話しました。

鳥栖市美術協会創立50周年

記念展に会員の力作67点

美術愛好者でつくる鳥栖美術協会の創立五十周年記念展が十月四日から同十一日まで、市立図書館で開かれました。四日の記念式典では、先

入賞者三十七人を表彰。入賞作品も展示されました。記念展では、会員が制作したハガキ大から百号までの絵画六十七点を展示。緑豊かな郷土の風景や花、静物などの

個性あふれる油絵や水彩画に、訪れた市民は熱心に見入っていました。

同協会は昭和二十三年に十二人で発足し、現在は市内の主婦を中心に会社員や公務員、教員、退職者など二十歳代から八十歳代までの五十人で組織。初夏と秋の年二回の展覧会や南阿蘇、呼子、長崎などへスケッチ旅行に出かけ

るほか、会員が制作した絵を相互に批評し合う例会を毎月、図書館で開いています。

水田哲夫会長は「例会では主に作品の批評を行っています。これからは実技研修なども行って会員の技術向上を図りたい。また、展覧会への出品で切磋琢磨するともっと、絵を描く楽しさを味わってほしいですね」と話します。



市立図書館で開かれた記念展には、個性あふれる作品が展示されました

横浜ベイを38年ぶりの優勝へ スターズを

権藤 博さん(59歳)

「選手一人ひとりをプロ野球選手として認めたこと、それが勝因でしょうか。マジックがついてからは、ブレッツィヤーとの戦いでした」

今年、横浜ベイスターズの監督に就任し、三十八年ぶりにリーグ優勝へ導きました。本町に生まれ鳥栖小、鳥栖中を経て鳥栖高へ。同校野球



部時代には長身で強肩だったことから、当時の川波監督に「投手をやれ」と言われて転向。しばらくは「照れ」のため、なかなか練習に打ち込めなかったといいます。今でも忘れられない思い出は、高校生最後の夏の県大会で佐賀商高に敗れ、当時、三県の代表が集う中九州大会へ出場できなかったこと。甲子園へは届きませんでしたが、素質を買われて巨人、西鉄、中日から誘いを受けました。

あんひと こんひと

⑦

中日に入団した昭和三十六年にいきなり三十五勝を挙げ、翌年も三十勝。手拔きのできない性格から毎試合に全力投球、肩を壊して投手寿命は短命に終わっています。現在は妻久美子さんを名古屋に残し、二女の嘉江子さんと東京暮らし。休日には「文字どおり休んでいます」。ハードなスケジュールに備え、日ごろからストレッツチなど自己管理を怠りません。

「闘い抜く姿勢で自分らしく淡々と生きてください」と鳥栖市民へ力強いメッセージを寄せ、野球少年へは「目的意識をしっかり持って、がんばって欲しい」とエールを送りました。「これからも優勝を目指し、選手・コーチ一丸となって戦い続けます」ときっぱり。

農業

新時代

◁90▷

「欧州五か国を訪問。特性を生かしたゆとりある経営を学ぶ」

中島優子さん(54歳、村田町)は、夫の彌男さん、長男の伸一さんとともに小麦やアスパラガス、ハウスミカンを栽培するかたわら、佐賀県の委嘱を受けた農家生活指導士。(社)全国農業改良普及

協会が主催する第二十五回ヨーロッパ農業(生活)視察団員として、全国の農業者二十四人と九月二十一日から十五日間、五か国を視察。農業や農村、市場などを見聞してきました。



中島さん(パリ市内の朝市で)

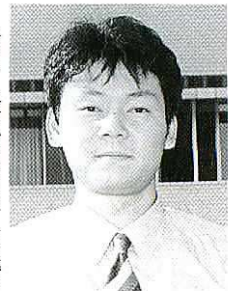
「オランダの花弁農場や市場の規模に驚きました。二haのハウスにバラを栽培し、一日に四万本を生花市場に出荷しています」。オランダで

は、耕地面積が比較的少ないため施設園芸が盛ん。施設資材も日本に比べると安価で、豊富な天然ガスをハウスの暖房などに利用してコストを抑えています。スイスでは、五十haの放牧地を所有する酪農家に民泊。日本からみやげを持ち寄り、手作りのチーズやワインなどを味わいながら交流を深

めました。「ヨーロッパでは古くから家庭分業が行われ、夫は主に農業に従事し、妻は家庭菜園や農産物加工を行います。日本とは地形や風土が異なり、技術をそのまま日本に持ち込むのは困難ですが、競争にとられることなくのびのびした経営が行われ、ゆとりのある生活という印象を受けました。農業経営の面では学ぶことが多いですね」

役所 三まぶ

⑥7 都市計画課公園・緑化係 原 裕 人



公園・緑化係では、市民に憩いの場を提供する公園の設計・施工・管理をしています。また、都市化の進展に伴って急激に奪われつつある自然を保護し、街にみどりを増やすため、各種の事業を行うほか、イベントなどによって緑化の普及・啓蒙に努めています。花とみどりあふれる街づくりにご協力ください。

「道草」

昔に比べると通学用の道路は非常によくなったが、車社会の危険性、人心の荒廃など子供達の登校下校には不安な要素がいっぱいである。私達が小さい頃の登下校は、山間部に住んでいたせいもあって四季折々の花に触れ、小鳥の声を聞き分け、小川の魚を追う楽しみやゆとりがあり、存分に道草を食うことができた。現在鳥栖市内でも子供達の通

学距離はそれぞれ大きな差がある。私の孫達は今、市内で道のりとしては長い距離を毎日徒歩通学している。小学一・二年生(男)で辛い時もあるようだが、通学の時に見たザリガニ、田んぼのおたまじゃくし、道端の珍しい花など、結構楽しんでるようだ。ある日のこと、下校の途中道端の野いちごを食べたという。すかさず娘が「へびいち

ごかもしれないので食べたら駄目。危ないから道草くわんで早く帰っておいで」と叱っていた。そこで私と家内は野草図鑑を持ち出して「食べたいちごはどれ?この間見た珍しい花はどれ?」と云って、孫達といっしょに俄かに勉強することになった。お陰でへびいちごでも「シロバナノヘビイチゴ」は美味芳香であることと珍しい花の名前を知る

ことができた。その事を私は『道草を食う道をもつ孫達に下校の話し生き生きと聞く』とまとめて或る歌誌に投稿したら、互選で最高点を獲得した。道草も食えないように自然と隔離され勝ちな車社会、一瞬の油断もできない社会環境、ゲーム機等と共に部屋に閉じこもり勝ちな現代の子供達は不幸せだと私は思う。

「いま人間が犯しているちばんの罪は「人間が人間であることを忘れた」ことにある。まず人間は「ヒト」という一つの種(しゅ)であり、地球家族の一員に過ぎないことをいつの間にか忘れてしまった。」とある人は云った。二十一世紀を担う子供達が、地球家族の一員という自覚を持ち、自然と呼吸を合わせて成長するよう、指導育成を強める必要がある。(山下)

鳥栖市リズムダンスクラブ連合会が十月九日、日ごろの地域スポーツ活動などの功績が認められ、社会体育優良団体として文部大臣表彰を受けました。

「県主催のレクレーション大会で見たダンスがすばらしくて、さっそくクラブをつくりました。最初は子どもたちと遊べるレクレーションダンスを習いました」と大津幸会長は当時を振り返ります。

大津会長(右から二番目)ほか連合会のみなさん



Viva! ビバ
スポーツ 87

鳥栖市リズムダンス連合会
社会体育功労賞を受賞

に講師を派遣。家庭婦人や高齢者の健康・体力づくりに貢献しています。

は焔博の宣伝隊に加わり、博多どんたくや久留米、熊本のみつりのパレードで踊ったこともあります。

「リズムダンスはスポーツの経験のない人でも大丈夫。汗を流せば、健康で、生き生きとした表情になりますよ」

さわやかさん(67)

(株)ニコニコドー鳥栖店は平成六年十月、轟木町に設立。食料品や衣料品、日用雑貨などを扱う大型スーパーです。

休日にはドライブやショッピングに出かけます。体を動かすことが好きで、学生時代はテニスをしていました。今は合気道に興味があります。鳥栖でフリーマーケットなど楽しい催しがありますが、とてもいいですね。



(株)ニコニコドー鳥栖店勤務
石嶋 美幸さん
(20歳、山浦町)

福祉

保育所の入所申し込み
12月1日から15日まで

来年度四月からの保育所の入所申し込みを十二月一日(火)から同十五日(火)まで、福祉事務所と各保育所で受け付けます。現在、入所の方で来年度引き続き入所を希望される方は申し込みの必要はありません(ただし、税額証明書・各種証明書は必要)。また出産予定者、育休明け入所希望の方の申し込みも受け付けますのでご相談ください。
なお、保育所に入所するには、一定の入所基準がありますので福祉事務所、各保育所にある「保育所入所案内」を参考にしてください。詳しくは福祉事務所庶務係(☎3553)へ。各保育所の定員などは次のとおりです。

保育所名	定員	所在地	保育所名	定員	所在地
小鳩園	105	本町	田代保育園	120	田代大宮町
白鳩園	105	原町	鳥栖双葉保育園	100	浅井町
下野園	45	下野町	慈光保育園	90	山浦町
いづみ園	90	藤木町	めぐみ保育園	105	村田町
鳥栖園	105	秋葉町			

デイサービスセンター
介護・健康教室

市デイサービスセンターでは、毎月第三日曜日に介護者や高齢者、一般市民を対象に「介護・健康教室」を開いています。参加無料。参加希望者は、事前に同センター(高齢者福祉施設内☎3616)へ連絡してください。

パパ撮っつ(133)



権藤達弥さん圭美さんの長男

みずき 瑞輝くん
(1歳3か月、今泉町)

●パパからひと言
病気をしないで、大きくなってね

募集

とき 十一月十五日、十二月二十日午前十時～正午
ところ 市中央デイサービスセンター
内容 十一月十五日は介護保険制度について、介護支援センターの業務役割▽十二月二十日は介護者の腰痛防止、ヘルパー業務について

絵画・運動遊び

児童センターでは、本年度十二月から来年度三月までの「絵画教室」と「運動遊び」の参加者を追加募集します。
とき 月に二～三回(土曜日)

催し

ところ 社会福祉会館
対象 小学校一～三年生
申し込み 同センター(社会福祉会館内☎3616)

サンメッセ鳥栖講演会

市文化振興財団では、佐賀市文化会館館長の貞森比呂志氏を講師に迎え、講演会を開きます。入場無料。詳しくはサンメッセ鳥栖(☎821)

21)へ。
とき 十一月二十一日(土)午後七時開演
ところ サンメッセ鳥栖三階大会議室

図書館講座

市立図書館では図書館講座を開きます。定員二十人。
申し込みはいつでも十一月十日から図書館(☎3630)へ。

第七回講座「クリスマスリースを作ろう」

とき 十一月二十六日(木)午後一時
ところ 市立図書館
参加料 三千五百円(材料代)持ってくるもの●ペンチ、花鋏

第八回講座「絵手紙年賀状教室」

とき 十二月一日(火)午後一時
ところ 市立図書館
参加料 二百円(材料代)

高齢者のための講演会

市内の六十歳以上の方を対象に次の日程で講演会を開きます。講師はケアハウスあおぞら施設長・羽立俊男氏。演題は「福祉を考える」です。時刻はいつでも午後一時半

12月1日は
住宅需要実態調査

ご協力をお願いします

平成10年住宅需要実態調査が12月1日現在で行われます。この調査は住宅とそのまわりの住環境などの実態を把握するもので、全国約11万世帯が対象です。11月下旬から調査員がみなさんのお宅にお伺いしますので、ご協力をお願いします。なお、調査票は統計以外には使用しません。

建設省住宅局 佐賀県 鳥栖市

とき	ところ
11月 20日	中央老人福祉センター
25日	鳥栖南老人福祉センター
30日	田代老人福祉センター
12月 9日	基里老人福祉センター
10日	麓老人福祉センター
11日	旭老人福祉センター

シルバー交通安全大学

市では高齢者を対象にシルバー交通安全大学を開きます。お年寄りの交通事故が増えています。いっしょに交通安全について学びましょう。受講希望者は当日会場へ申し込みください。詳しくは生活環境課公害交通係(☎3554)へ。

3577)へ。
とき 十一月十七日(火)午前十時～同十一時半

ところ 市中央老人センター二階和室ホール(保健センター北側)

内容 交通ルールの講話、夜間反射材の実験など

佐賀県伝承芸能祭

県では、佐賀県伝承芸能祭を開きます。今年市内から四阿屋神社の御田舞が参加します。入場無料。詳しくは県生活環境部県民生活課(☎0952)7340)へ。

とき 十一月十四日(土)午後0時半～同五時十分、同十五日(日)午前十時～午後六時

ところ 佐賀市文化会館(佐賀市日の出)

内容 十四日・十五日に参加三十一団体による伝承芸能

の上演▽十五日「講演会・浮立面の製作実演・アトラクション(バナナの競り売りなど)野菜・茶業試験場と種苗管理センターを一般公開

農林水産省野菜・茶業試験場久留米支場と種苗管理センターでは、研究成果や業務内容を紹介します。詳しくは同場久留米支場(☎④8271FAX④7014)へ。

とき 十一月十四日(土) 午前十時～午後三時
ところ 久留米市御井町一八二二三(久留米大御井学舎南側)内 容 展示「研究成果、農業機械▽特別講演「種子」種苗法の紹介」▽実験室案内「午前十時半、午後一時の

デュークエイセス

親子のためのふれあいコンサート

鳥栖市地域芸術文化振興事業実行委員会では、デュークエイセス「親子のためのふれ



二回▽試験圃場案内「午前十一時半、午後二時の二回」▽園芸相談「午前十時半、午後一時の二回」その他「なるべくバスなどをご利用ください」

水道

水道メーターを

取り替えます

水道課では、計量法に基づき、有効期限(八年)に達する水道メーターを取り替えます。

◎メーターボックスの上に物を置かないでください。
◎メーターを取り替える間、

水が出ません。ご了承ください

◎取り替え月の水道料金の水量と検針のお知らせの水量が異なる場合があります。

十一月の日程は次のとおり

詳しくは水道課(☎③5338)へ。

12日(木) 上井町、立石町、一本杉、前田町、西田町、牛原町

13日(金) 山都町、柳岡地、神辺町、加藤田町、古賀団地、水屋町、秋葉町、今町、江島町、田代本町、袖比町

18日(水) 幡崎町、飯田町、桜町

19日(木) 山浦町、下野町

20日(金) 曾根崎町、永吉町

ご存じですか

新成人のみなさんへ

市では、平成十一年成人式を次のとおり開きます。

市外に住民票を移した人で

鳥栖市成人式への出席を希望する人も、市教育委員会社会教育課(☎③3694)へ

お気軽にご相談ください。

とき 平成十一年一月十五日(祝) 午前十時～(受け付けは同九時)

ところ 市民文化会館

対象者 昭和五十三年四月一日から同五十四年四月一日までに生まれた人

障害者用駐車スペースの確保にご協力を

市役所市民玄関右側の障害者用駐車スペースは、車椅子や歩行の不自由な方のための駐車スペースです。障害者の方の不便を少しでもなくすよう、ご協力をお願いします。

問い合わせは福祉事務所社会係(☎③3552)へ。

無料調停相談会

鳥栖調停協会では無料調停相談会を開きます。

とき 十一月十日(火) 午前十時～午後三時

ところ サンメッセ鳥栖三階会議室

内 容 金銭貸借、土地建物、交通事故、公害、夫婦、親子、相続などの相談

相談員 調停委員、弁護士
問い合わせ 鳥栖調停協会(鳥栖簡裁内☎②212)

個人事業税は

11月30日まで

個人事業税(第二期分)の納期は、十一月十一日から同三十日までです。

十一月十日ごろに県税事務所から送付される納付書により、最寄りの金融機関で納めてください。

税を知る週間

十一月十一日から同十七日までは、税を知る週間です。

市では税への理解を深めていただくため、パネル展などを行います。

とき 十一月十日(火) 午後から同十七日(火) まで

秋の火災予防運動

十一月九日から同十五日までは秋季火災予防運動週間です。鳥栖・三養基地区消防事務組合でも期間中、広報車による防火宣伝や事業所への防火指導、火の元点検のサイレン吹鳴(午後九時)などを行います。

この機会に家庭でも火災予防への認識を新たに、大切な家族や財産を火災から守りましょう。

11月9日は119番の日

通報は落ちついて正確に

十一月九日は119番の日です。落ちついて正確な通報ができるように心がけましょう。119番通報で大切なことは次の四点です。

◎火災・救急の別 「火事です」または「救急です」と

はつきり。◎場所 目印になる店の名前など、わかりやすく。◎火災・事故などの状況 火災や事故などの状況を正確にわかりやすく。

◎通報者の氏名・連絡先 「私の名前は○○○○。電話番号は□□-□□□□です(携帯電話などの場合はその旨を)」と通報者を明らかに。

NTT営業窓口は

11月6日で閉鎖

佐賀県内のNTT各営業窓口は、佐賀支店を除いて十一月六日(金) までで閉店します。今後のNTTへの注文や問い合わせは次のところへお願いします。

内 容	問い合わせ先	時 間
電話の移転・各種注文などの申し込みと問い合わせ	局番なしの 116番	午前9時 午後5時
電話料金の問い合わせ	フリーダイヤル 0120-122322	(土・日・祝・年末年始は休み)
電話の故障調べ	局番なしの 113番	24時間 受け付け

焔カップ 少年少女サッカー大会& サッカーフェスタ in 鳥栖



入場無料。

●少年少女サッカー大会

とき 十一月二十二日(日)

同二十三日(祝) 午前十時

ところ 鳥栖スタジアム、市

陸上競技場

●サガン鳥栖対セレッソ大阪

とき 十一月二十二日(日)

午後四時

ところ 鳥栖スタジアム

●物産展

とき 十一月二十二日(日)

同二十三日(祝)

ところ サンメッセ前広場

祝成人 ロードレース大会出場者募集

市では新成人を祝う恒例のロードレース大会の参加者を募集しています。

参加希望者は、申込書に参加料を添えて、十一月末日までに鳥栖市ロードレース大会実行委員会事務局(〒841

18511鳥栖市宿町一八番地・教育委員会社会体育課内☎3522)へ。

●第37回鳥栖市祝成人ロードレース大会

とき 平成十一年一月十五日(祝)

ところ 鳥栖市陸上競技場

コース ●鳥栖市陸上競技場スタート・ゴール
種目 ●十キロ 一般男子(十六歳以上五十五歳未満で日本陸上競技連盟登録者を除く)▽五キロ ①高齢者(男子六十五歳以上) ②壮年(同五十五歳以上) ③中学生男子 ④一般女子 ⑤中高生女子

●第11回高校生鳥栖10キロロードレース大会

とき 平成十一年一月十五日(祝)

コース 鳥栖市陸上競技場スタート・ゴール

資格 日本陸上競技連盟一九九八年度登録競技者

参加料 千円

第4回鳥栖こどもピアノコンクール結果

鳥栖ピアノコンクール本選は十月十一日、六部門に四十二人が参加して市民文化会館

大ホールで行われました。各部門賞と特別賞は次のとおりです(敬称略)。

【幼児の部】①久保山菜摘

②清水楓【小学一・二年生の部】①居倉あかね②吉浦早紀

③松鶴更▽優秀賞Ⅱ木部珠里、仁田原祐【小学三・四年生の部】①首藤あずみ②正源

寺有加③市川千乃【小学五・六年生の部】①西山愛②水戸

佑樹③大佐古礼奈▽優秀賞Ⅱ

松鶴結、原知代、内田佳那

【中学生の部】①本山乃弘②

脇乃乃③堤絵理▽優秀賞Ⅱ田

淵愛希子、長友真歩【高校生

の部】①杉本恭子②中野舞葉

【グランプリ】本山乃弘

【市長賞】杉本恭子【教育長

賞】首藤あずみ

【フッベル賞】小野原昌弘

(鳥栖西中) 天本三香子(田

代中) 秋山絵里(福岡女学院

高)

●植栽、営繕係(基山町)：

男60歳以下、時給670〜7

60円

●看護婦(原町)：女21〜60

歳、21万5千〜22万5千円

●清掃員(上峰町)：女25〜

60歳、時給700円

●交通誘導警備(市内、久留

米市、佐賀市、甘木市など)

：性別不問18〜65歳、13万4

千〜16万5千円

●清掃係(基山町)：性別不

問60歳以下、時給670〜7

60円

21世紀県民フォーラム

11月21日(土)午後1時半、佐賀市文化会館中ホール。「21世紀に向けた人づくり」の年次テーマで、記念講演とパネルディスカッションを行います。入場無料。詳しくは21世紀県民フォーラム実行委員会事務局(佐賀新聞社広告局内☎0952232142)へ。

第15回伝承あそび

11月14日(土)午前10時〜午後3時半、サンメッセ広場。なつかしい伝承あそびや民話、大道芸に触れてみませんか。参加無料。弁当と水筒を持参してください。詳しくは鳥栖こども劇場(☎37415)へ。

第41回鳥栖市民大学

11月14日(土)午後3時、市立図書館。映画・舞台で活躍する中山大介さんが「歌舞伎とその世界」をテーマに講演します。入場無料。詳しくは鳥栖市民大学(本通町・鳥栖新聞内☎37470)へ。

雇用保険セミナー

11月24日(火)午後2時〜同3時半、鳥栖商工会議所3階大ホール。社会保険労務士による、雇用安定のための助成金制度活用セミナーを開きます。受講無料。申し込みは鳥栖商工会議所(☎3121)へ。

POP広告セミナー

11月19日(木)午後1時半〜同4時、鳥栖商工会議所3階大ホール。販促実践教室として、実際に店頭で活用できるPOP実技講習会を開催。初歩から指導します。参加無料。定員30人。申し込み方法など詳しくは鳥栖商工会議所(☎3121)へ。

久留米職業訓練センター 受講者募集

久留米地区職業訓練協会では、講座受講生を募集しています。コースは①建設業経理事務士受験対策(2級)②ラッピング③財務諸表の見方④インターネット入門。開講日や受講料など詳しくは、同協会(☎45201)へ。



郷土誌「栖」33号を発売
「汽車ぽっぽ」特集号

鳥栖郷土研究会は郷土誌「栖」第三十三号を発行しました。今号では鳥栖駅開業百十周年を記念して「汽車ぽっぽ」

高齢者就職情報

高齢者就職相談室では、高齢者への職業紹介や雇用相談を行っており、現在、企業から次のような求人申し込みがあります。詳しくは同相談室(☎3556)へ。

●土木作業員(轟木町)：男20〜60歳、日給8千〜8千5百円

●植栽、営繕係(基山町)：男60歳以下、時給670〜760円

●看護婦(原町)：女21〜60歳、21万5千〜22万5千円

●清掃員(上峰町)：女25〜60歳、時給700円

●交通誘導警備(市内、久留米市、佐賀市、甘木市など)：性別不問18〜65歳、13万4千〜16万5千円

●清掃係(基山町)：性別不問60歳以下、時給670〜760円



期待のFW片瀧選手



JFL第二十五節、サガン鳥栖対モンテディオ山形戦での勝利は記憶に新しいところです。今回はこの試合でVゴールを決めた背番号19・FW片瀧浩一郎選手を紹介します。

片瀧選手は鹿島市出身の23歳。サッカーを始めたのは小学校三年のとき。「父がサッカーをしていた影響もあって、鹿島市内の少年団チームに入りました」。佐賀商高時代は三年連続でインターハイと全国高校選手権に出場。その後東海大学で活躍し、今年サガン鳥栖に入団しました。

全国大会を目指し入学した佐賀商では、一日二時間、週六日のきびしい練習を続けました。思い出に残る試合は、一年生のとき出場した全国高校選手権の県大会決勝。大きなプレッシャーの中で、佐賀学園を相手に二得点を挙げて勝利に貢献しました。

片瀧選手の公式戦初出場は、地元鹿島での大分トリニティ戦でした。地元での試合でもあり、結果を出したかったが、無得点。「試合に出られたうれしさより、いらだちとくやしさが募りました」

十月八日の山形戦にチャンスはめぐってきませんでした。後半から途中出場、0-0のまま延長戦へ。延長十一分、FW上村選手のセンターリングを頭で合わせて決勝ゴール。「決まったときは、頭の中は真っ白。後から実感がわきました。周囲のサポートのおかげです」とその瞬間を振り返ります。

FWは子どものころから慣れ親しんだポジション。でも、プロはスピードも当たりの強さも違う。「ドリブルで相手をかわして突破するよりも、スペースに出てボールをもらう思いきりのいいプレーをみがきたい」と話します。片瀧選手は鳥栖で一人暮らし。休みの日は、部屋の掃除やギターを弾いたりして過ごすそうです。大学時代は、足首などの故障で思うように試合ができなかったこともあり、ストレッチャやマッサージを欠かしません。

今後の目標は、との問いに「今は一日一日が大切。毎日を充実させることだけを考えています。応援してくれる日本一のサポーターの前で、自分を最大限にアピールしたい」と、きっぱりした答えが返ってきました。

中世山城と筑紫氏

Vol.77 筑紫氏の城と領地 その六

勝尾城主筑紫氏に關係する城が、三十五城あることがはっきりしました。もちろんこれらの城が、継続しつづくと筑紫氏の城であったということではなく、実際には取つたり取られたりしています。しかし前回まで見てきたように、筑紫氏が最盛期をむかえた筑紫広門の代には、勝尾城や天判城、一の嶽城を中心とする強力な城郭網をつくり上げていたことは明らかです。これらの城々には、それぞれ城にまつわる伝承が伝えられています。今回からこの城に関わる記録や伝承について紹介します。

勝尾城 筑紫氏の本城勝尾城は、もともと筑紫氏の城ではありません。記録の上で勝尾城という名が初めて登場するのは応永三〇年(一四三三年)のことで、『九州治乱記』に九州探題洪川義俊が「東肥前へ赴かれ、山浦勝尾城を取構へて居城とせられける」とあります。

これは「博多城」にいた洪川義俊が、筑前国守護少貳満貞と小城の千葉胤鎮に攻められ、鳥飼あるいは山浦、綾部方面へ逃げ、勝尾城にたてこもつたことを指しています。なおその翌年には、この



勝尾城本丸下に残る石垣

の特徴を表すイラストが描かれています。

また、瓶入りの丸薬や水薬、貝殻に入れた軟膏なども最初のころはそのまま出していたのですが、明治十六年から大正十五年まで、定価の割の印紙を貼らなければならなかったため、こういった薬袋に入られて配置されています。

薬袋の表にはくすりの名前と売薬さんの名前が印刷され、くすり



くすりと売薬さんの名前、くすりの特徴が印刷された薬袋

消えゆく民具

VOL.105 ● 薬袋

【売薬用具編】

江戸時代における田代売薬の代表的なくすりといえは、奇応丸ですが「朝鮮秘方」「朝鮮名方」などの文字が目につきます。田代は江戸時代、朝鮮貿易を独占していた対馬藩の領地であり、「朝鮮」という文字は「朝鮮人参」を連想させることから、当時の田代売薬の売り文句になっていました。

山城から憩いの場へ、朝日山

朝日山は、九千部山などと並び鳥栖市街を一望でき、お年寄りから子どもまで気軽にける山として市民に親しまれてきました。変成岩でできた標高一三三・九m、面積約二十五haのこの独立峰では、春になると登山道や中腹に植えられた桜が市民の目を楽しませていきます。

山頂に登れば、太宰府から筑後・肥前国府へ至る道路や筑紫平野が一望でき、また、交通の要衝であるところから、朝日山は古くより戦略的な拠点として位置づけられて



朝日山林間利用ゾーンは憩いの場として親しまれています

大内勢に攻略されるまでの二百年間は朝日一族が居城。「田手畷の戦い」後の五十年間は勝尾城（城山）の城主・筑紫権門の支城となっていました。

現在では山城の原形はうかがえませんが、かろうじて城郭のあった場所と空堀が残り、当時の

の面影をとどめています。

朝日山は四季を通してさまざまな野鳥が生息し、中国南部奥地やインドシナへの渡り鳥の通過場所にもなっています。故江下甚四郎氏の昭和四十五年から十三年間の記録によれば、コサギ、カワセミ、キセキレイ、マガモ、トビ、コジュケイ、キジバト、コゲラ、シジュウカラ、ミソサザイなどのほかカッコウ、ツバメなどの夏鳥やアオバト、ルリビタキ、ツグミなどの冬鳥など合わせて五十一種が確認されています。しかし、これらの野鳥も今ではほとんど見かけられなくなっています。

平成元年には中部地方に多く分布し、九州では山地の一部に生息する蝶「ホシミスジ」が、県内で初めてここで確認されています。

昭和五十八年度から四か年間、国土保全・水源かん養のほか市民の健康づくりに役立ててもらったことを目的に、生活環境保全林整備事業を実施。カシヤシイ、コナラ、ナラガシワなど、これまでであった樹林を保全するとともに、ソメイヨシノやヤマザクラ、サトザクラなどの桜七百六十本をはじめ、イロハモミジ、ドウダンツツジ、コブシ、クログネモチ、ユキヤナギ、アジサイ、サザンカなど合わせて三十九種、五万六千本を植樹しています。同時に園路や階段を整備するほか、北側すそ野の九千平方mの芝の林間利用ゾーンでは、茅葺きの四阿屋や池などを設置しています。

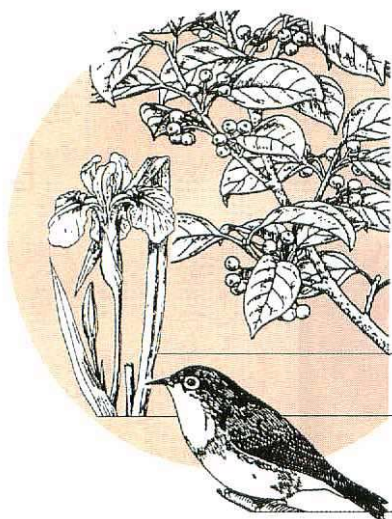


原古賀町から望んだ朝日山

DISCOVER TOSU

ふるさと再発見

Vol. 34



市の木もちのき
(クロガネモチ)

市の花
ハナシヨウブ

市の鳥メジロ

人 □ 平成10年10月1日現在 () 内は前月比

総数	男	女	世帯数
58,429(+46)	28,137(+12)	30,292(+34)	19,527(+21)

11月の納税

国民健康保険税(6期分)

納期限●11月30日

水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500

●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください

市教委ホームページアドレス 「<http://www.saganet.ne.jp/tosu-edu>」

市報とす

毎月1日・15日発行
(市報とすは再生紙を使用しています)

編集発行●鳥栖市総務部企画課広報統計係

〒841-8511 佐賀県鳥栖市宿町二二一八番地

TEL 84-3513
FAX 84-1994